
初恋ノカケル
オサナナジミ
AOMI YUUKI
×
MIZUTANI MIKOTO
R-18
Adult Only

目次

人物紹介――――――――――――――――――――――――――――――3
図書委員の彼女と図書室で隠れてHする話――4
幼馴染の無口な彼女と図書室でHする話――――8
お隣さんの幼馴染彼女が
朝ベッドに潜り込んでた話――――――――――12
同級生とお花見に来たけど
抜け出してHなことする話――――――――――16
すねちゃった彼女に絞られちゃう話――――――20
試験勉強中なのに我慢できなくてHする話――26
幼馴染彼女が紐な下着をつけていた話――――30
幼馴染彼女とキスしたままイッちゃう話――――34
エプロン姿の幼馴染彼女と
キッチンでする話――――――――――――――――38
幼馴染彼女とバレないように
図書室でシてる話――――――――――――――――42
描き下ろし漫画
『幼馴染彼女が泊まりに来た話』――――――――46

あとがき――――――――――――――――――――――――――――――50
奥付――――――――――――――――――――――――――――――――51

モノクロver――――――――――――――――――――――――――――52
カラーセリフ無しver――――――――――――――――――――――――98

人物紹介



青海優紀（高2）

美琴とは家がお隣さんの幼なじみで
恋人同士。
小さい頃から自分以外に無口で
人見知りの美琴を気遣っていた。
穏やかで優しい性格。
本を読むのが好きで、よく図書室にいる。
自覚はなかったがどんどん美人に
なっていく幼なじみにいつからか
惹かれていた。優しくて良い人
止まりなため、別段モテてはいないが
「優紀くんが取られちゃう」と
勘違いした美琴に告白され
その際自分の気持ちに気づく。
恋人が出来て実は内心ずっと
浮かれていたりする。
現時点での好きな体位は正常位。



水谷美琴（高2）

優紀とは家がお隣さんの幼なじみで
恋人同士。
無口で人見知りの自分に、小さい頃から
優しくしてくれる優紀の事が大好き。
高校生になって優紀がモテはじめたの
ではと勘違いして、ひと騒動あり
告白に至る。
それを期に晴れて恋人同士となった。
巨乳で美人のため実は密かにクラスの
男子に人気があるが本人は知らない。
ちなみに図書委員なのは
優紀が本好きだから。
図書室でイチャイチャできて
幸せだったりする。
現時点での好きな体位は体面座位。

僕の彼女
水谷美琴

何でもない様な
顔をして
図書委員の
仕事をしてるけど

さっきまでここで
セックスして
たんだよなぁ…


誘ってもらえたのが嬉しくて
ちょっと激しくシちゃったけど……


喜んでくれた
みたいで
よかったな…
ドクッ
ドクッ
ビュルルルル
ガクッ


…でも身体
大丈夫かなぁ
ちらっ
ちらっ
優紀くん
こっち
見てる…
まだ
足りないの
かな…？
ムズ…


幼なじみ
ズーン…
……
えっ
カサ忘れたの？
放課後ふるよ！
帰り入れて
あげるね！

僕と彼女は
幼なじみ



小さい頃から
ずっと一緒に
育ったけれど

まさか
こんな関係に
なるなんて……


彼女から
告白して
くれて
僕らは晴れて
恋人同士になった
彼女は
無口だけれど
にちっ
にちっ
にちっ
幼なじみだからか
何をして欲しいか
なんとなくわかる


コレ…
して欲しかったんでしょ…っ？
気持ちいい……？
…反応すごくかわいい…！
このまま…
もっと激しく…っ


ガクガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュルル
…幼なじみから恋人に関係性は変わっちゃったけど……
これからもずっと一緒にいられたらいいな…
ヌポ…♡
どろ…♡


ある朝の出来事…
チュン
チュン
ちょっ…！
な…
何してるの美琴…!?
もぞ…
ちゅっ
ちゅぱっ
ちゅう
ちゅる


……
あむ…♥
ぱくっ
あっ…
ビクッ
ス…
ストップ！
いつの間に
僕の部屋に…!?


お母さんが入れてくれたよ…
お隣さんだし…
んっ…
ぬろ〜
はぷ
はぷ
あっ…
ぬろ〜
ぬろ〜
ビクッ
み…美琴…っだからって…
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
学校だってあるしっ
朝からこんな…！
ビクッ
ビクッ
うっ…
あ…朝勃ちのチンチンを…
じゅぽっ
じゅぽっ
んっ
んむっ
んんっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
ぴくっ
ぴくっ
はぁ
はっ
ぴくっ
ぴくっ
はっ
んっ
じゅるっ
起こしに来てくれた彼女がフェラチオしてくれてるとか…っ
お…親も居るのに…！
ギシ
ギシ
ギシ
ギシ
ギシ
ギシ


ラク…っ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
……美琴のあったかい口の中で
にゅるるる〜っ♡
動く度ににゅるにゅるの舌に舐め上げられて…っ
にゅるるる
にゅるの
こんなの…
ぐぽっ
ぐぽっ♡
気持ち良すぎてもう…
あ…ぁ…
ぐぽっ♡
射精る…っ
ドピュ
ぴゅるるるる〜っ♡


……♥
するる…♥
ずっ
ずちゅ〜♥
ビクビク!!


……続きもする……？
は〜…♥
ペロ…
は〜…♥
ギッ
つぎは膣内にだして欲しい…な♥


…声抑えてね
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ


朝Hした後彼女と手を繋いで登校……
僕はなんて幸せ者なんだろう……！


今日は
同級生の皆と
花見に来ていた
本来なら
今頃楽しく
桜を
眺めてる…
ハズだったん
だけど……


…美琴
どうして急に誘って…？
……だって…
他の女子とばっかり話してて…
モテてた…から……っ
え!?
モテ…？
いや…女子と話してたのは皆のジュース足りてるかの確認作業だよ!?
……なんだ…
あはは…
……でも…
そっか…っ！
ぱちゅっ
ぬちっ
ぬちゃ
ぱちゃっ
ぱちゃっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅ


焼きモチ
焼かせちゃって
ごめんね…っ
僕…全然
気づかなくて
……！


美琴は僕の事
カッコいいって
言ってくれてるけど…
告白されたのも
美琴が初めて
だし…っ
なにより
僕は…




でも
そのっ
そーゆーの…
心配しなくて
大丈夫だよ…！


美琴が一番…
好きだから…っ！
ドクッ
ドクッ
ドクッ
びゅくっ
びゅ…
びゅ…


誤解が解けて
よかったけど
「桜より
美琴の方が
綺麗だよ」
とは
恥ずかしくて
言えないなぁ…


美琴
コレって…
僕が探してた
レア本!!?
探してきてくれたの!?
コクッ
うわ!!
ありがとう！
↑読書好き


チッ
……


そ…
それじゃぁ
さっそく…！
ワク
ワク
パラ


……
ねぇ…
スリ…

…せっかく
彼女が
部屋に居て

ふたりきり
なのに…

ムス…

構って
くれないの…？




あっ…
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
つ…つい本に夢中になって
ちょっと放置しちゃったから……
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ

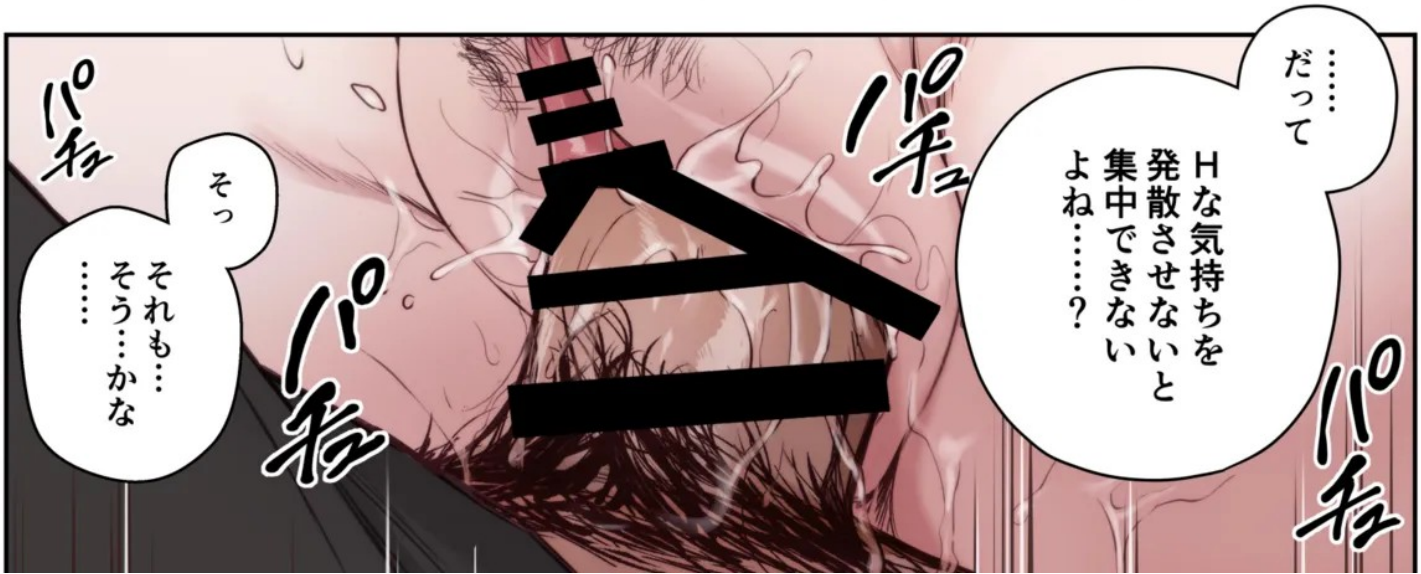

放っておいた…
お仕置き…！
ぱちゅっ
ぱちゅっ
待ってそれ…
僕が弱いやつ…っ
ぐりっ
ぐりっ
ぐりっ


っ……！
しゃ…
射精中まで…
動いて…
……っ


し…絞られた…
ズポ。
ビクビク…
気持ちよすぎて
いっぱいでちゃ……
ぎゅ
えっ
…これで
終わりじゃ
ないよ……
はー…
はー…
はー…
はー…
キミ…
ムチ…
ブピッ
もう一回…！
!!?


……
どう？
本より
私の方が
すごいでしょ
……？
しお…
ムニ
美琴といる時は
読書も程々に
だな……


…試験勉強
しなきゃなのに
優紀くんの
エッチ…
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
あ…
あ…
ん…
はっ
はっ
はっ
はっ
はっ
さ…誘って
来たのは
美琴でしょ!?


……
だって
Hな気持ちを
発散させないと
集中できない
よね……?
そっ
それも…
そう…かな
……
パチュ
パチュ
パチュ
パチュ


だから…
プル…
おっぱい好きに触っていいよ……
！
ん…
優紀君の手……
はっ
はっ
はっ
はっ
はっ
にゅぽっ
にゅぽっ
にゅぽっ
ムニ
ムニュ
ムニュ
まだ
ちがう
あったかくて…気持ちいい……
シて欲しい事なんでも言って……？
じー
ぽちゅ
はっ
ぽちゅっ
こっこれは…っ
甘やかしモードの美琴…っ！
ぺろ
あっ…
ぺろ


美琴っ
ん…？
その…
腰…振って
欲しい…っ
……
わかった♥
っ
きもち…っ
嬉しい
…っ
我慢しなくて
いいから…
好きな時に
膣内にだして…♥
うん…っ
美琴の
膣内…
うねって…！


もう――……っ
はっ
はっ
はっ
射精すよ…
美琴…っ
ガクッ
ガクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
びゅるるっ
びゅくっ


……
もう一回
する…？
だ…っ
だめっ
このままじゃ僕
流されるまま
Hなダメ人間に
なっちゃう！
それでも
私は
愛せるよ
もうっ
勉強再開
するよっ


…この下着
どうかな……？
ドキ
ドキ
エッ…
エッチな下着だ――！
ほぼ紐…!!
す
すごくエッチで似合ってると思うよっ！
……！
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ヴィ〜ン


…優紀君に喜んでもらいたくて……
ほ…
がんばった……
み…美琴…！
そんな
…触ってもいい…？
ぷっ
とってもエッチで…
ドサ…
すごく興奮する…っ
くちっ
うん…♥
ムリ…？
…大事なトコに穴があいてるから……
脱がさずできるね…？
ズブ…


あっ
っ
すんなり
奥まで
挿入ったっ
ぱちゅっ…
ぱちゅっ…
あんっ
フレ
美琴…っ
いつもより
濡れやすいね…！
ぱちゅっ…
ぱちゅっ
ギッ
ギシ
ギシッ
エッチで…
ぐぽっ
ぐぽっ
フレ
すごく
かわいいっ
美琴っ
僕のために
ありがとう…！
心ちゃん
ぐちゅっ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
大好き
だよ…っ
う…っ
もぅ――
きゅう
フレ
フレ
私…も
大好き
…りっ
一番奥に
射精すよ…っ


ガクッ
ガクガク
ビクビク
ガクッ
ビクビク
ビクビク
ビクビク


最近
僕らは
キスに
ハマっている


美琴の口の中…
ちゅ
んん
んっ
ちゅう
はっ
はむ
ちゅうう
にゅるにゅぷ
ちゅっ
ふぁ
あったかい……
何度も舌を吸ったり
ぷっ
んっ…
ぢゅるる
るっ
ぢゅう
んう…
絡め合う度に
にゅる
にゅりゅ
にゅり!
はっ
膣内がどんどん濡れてきて
ぐちゅ
じゅぷっ
ぐちゅ
美琴も気持ちよくなってくれてるのがわかる…!
じゅるる


息つぎの合間にこぼれる喘ぎ声や
全部エッチでかわいくて
乱れた息遣い…
キスも腰も止められない…！
っ…
美琴…
もう…っ
ああ……


キスしながらイくの……
トクッ
トクッ
ドクン
ドクン
最高に気持ちいい――――……！


……キス好き…
もっとしてほしい…❤
いいよ…
いっぱいしよう！


休日美琴がご飯を作りに来てくれて
あっ
はぁ
びくっ
あんっ
ゆさっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
じゅわっ
じゅわっ
じゅわっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
エプロンエッチが始まった


僕の為に…
ご飯
ありがとう！
美琴の作った
ハンバーグ…
僕っ
大好き
なんだ…！
わっ…
私も…
優紀君に
食べて貰えるの
……
嬉しい…っ♥

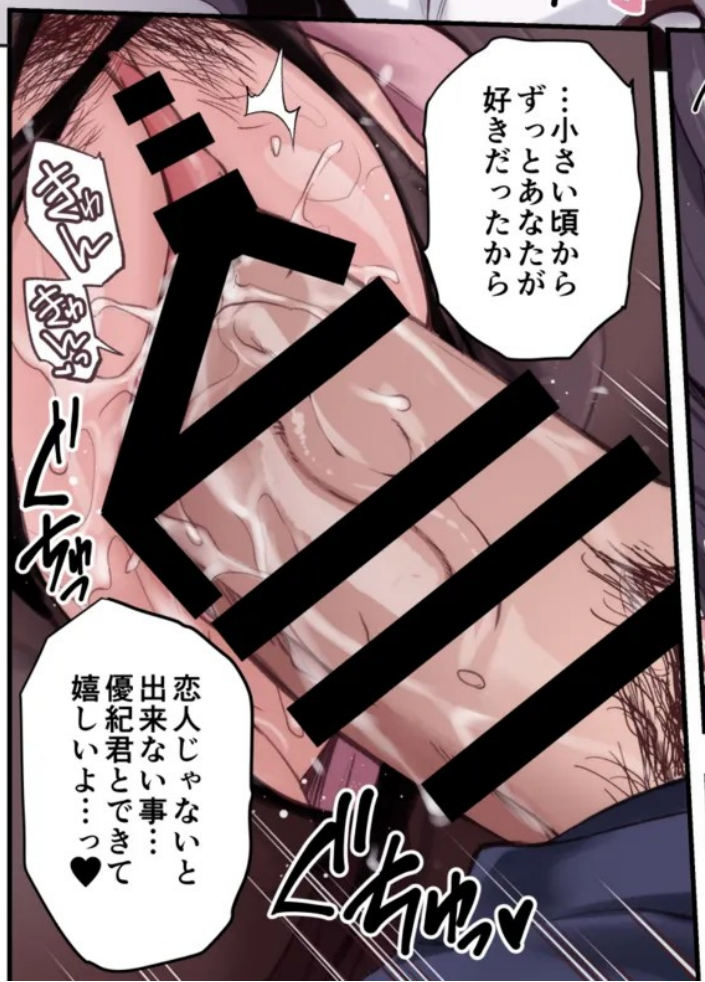

初めて作った時より…
うんっ
…でも…
小さい頃からずっと——
上手くなってる……？


美琴の作った料理……
ドクドクッ
ドクドクッ
全部大好きだよ…っ！


……私とご飯…どっちが美味しい？
どっちも美味しいよ！


この頃
放課後
図書室で
隠れて
エッチするのが
日課になりつつ
ある……


…でも美琴っ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
こんな事ばっかりしてていいのかな…？
もしバレたりしたら……


…小さい頃からずっとあなたが好きだったから
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
恋人じゃないと出来ない事…優紀君とできて嬉しいよ…っ♥


……いいと…
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
思う……っ


え…？


っ…
美琴…！
あっ…
はげ…しっ…
僕も
嬉しい…っ！
大好きだよ
美琴っ
好きだ…
優紀く…

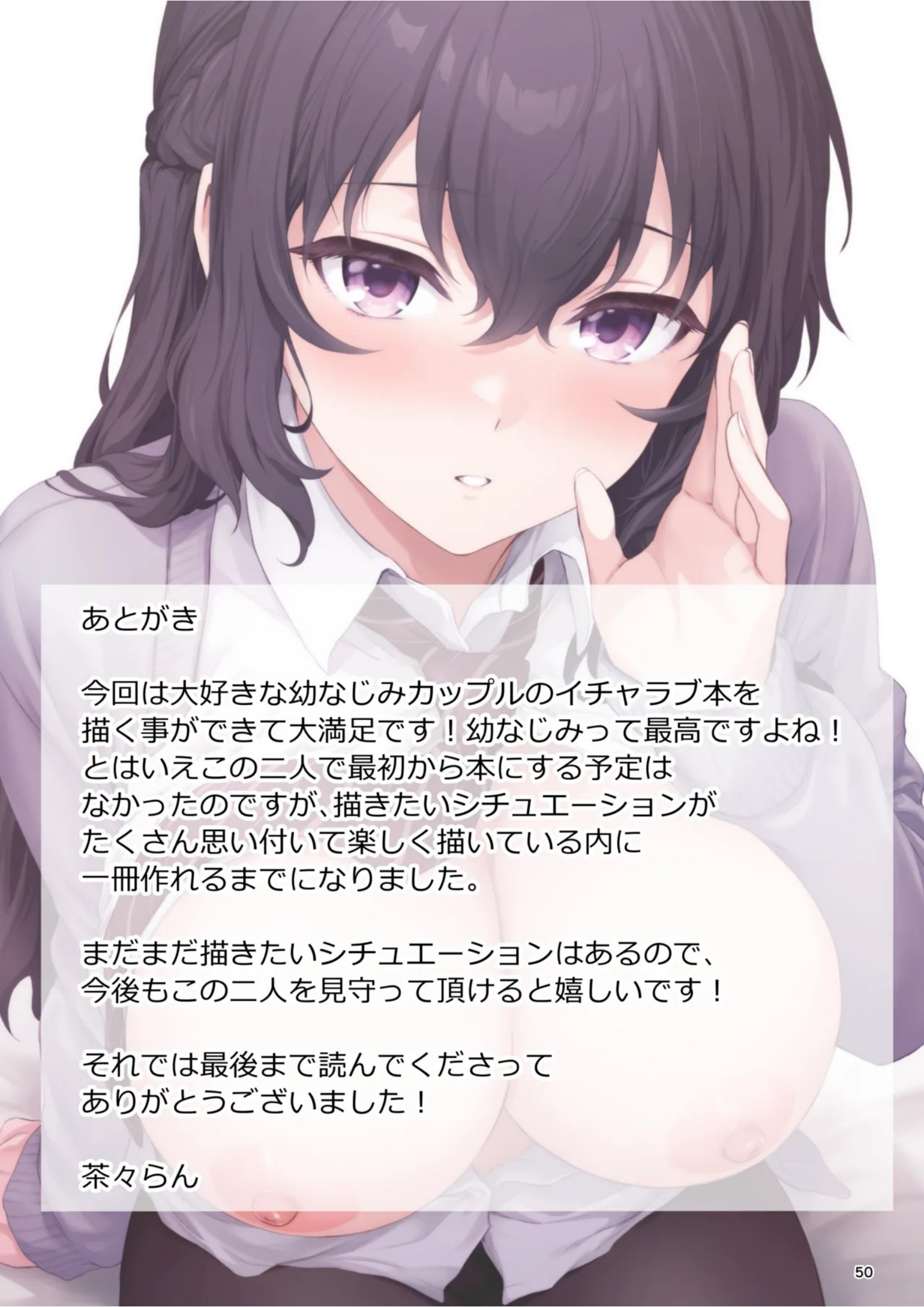

愛してる……っ!!
ズブブブブ
ズブブブブ
ズブブブブ
……これからも恋人じゃないとできないこと
たくさん一緒にしていこうね
は…
は…
うん…♥
は…
ビクビク


両親の
旅行中
……
優紀君…♥
美琴が
泊まりに来た


二人きりなので
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ


いつもより
激しく
あっ
ん
ん
ビクン
ビクン
ビクン


隣の家の幼なじみの彼女って
……♥
は～♥
は～♥
は～♥
トロ〜♥
ぐっ
ぐっ♥
最高だ



あとがき

今回は大好きな幼なじみカップルのイチャラブ本を
描く事ができて大満足です！幼なじみって最高ですよね！
とはいえこの二人で最初から本にする予定は
なかったのですが、描きたいシチュエーションが
たくさん思い付いて楽しく描いている内に
一冊作れるまでになりました。

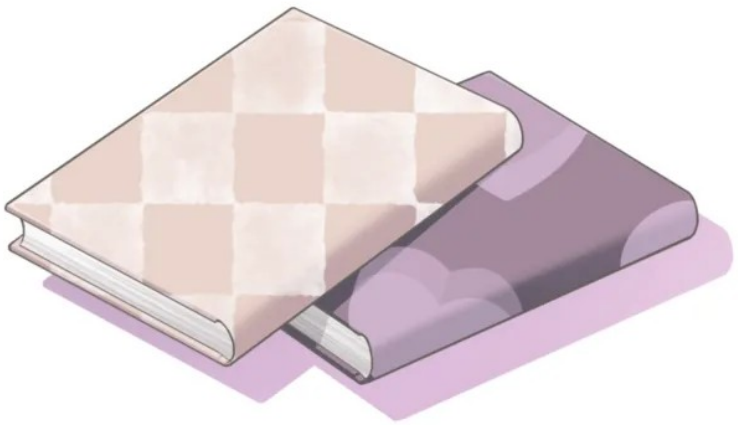
まだまだ描きたいシチュエーションはあるので、
今後もこの二人を見守って頂けると嬉しいです！

それでは最後まで読んでくださって
ありがとうございました！

茶々らん

初恋×幼なじみ

HATSUKOI×OSANANAJIMI



『初恋×幼なじみ』
発行日：2025.8.15
発行者：茶々らん
サークル名：チャバシラチェーンソー
X（旧Twitter）：@chacharan33
Pixiv:25930775
印刷所：STARBOOKS様
chacharann0123@yahoo.co.jp

無断転載、転用はご遠慮ください。


僕の彼女
水谷美琴
何でもない様な
顔をして
図書委員の
仕事をしてるけど
さっきまでここで
セックスして
たんだよなぁ…


誘ってもらえたのが嬉しくて
ちょっと激しくシちゃったけど……


喜んでくれた
みたいで
よかったな…


…でも身体
大丈夫かなぁ
ちらっ
優紀くん
こっち
見てる…
ちらっ
まだ
足りないの
かな…？


幼なじみ
ズーン…
……
えっ
カサ忘れたの？
放課後ふるよ！
帰り入れて
あげるね！

僕と彼女は
幼なじみ



小さい頃から
ずっと一緒に
育ったけれど

まさか
こんな関係に
なるなんて……


彼女から
告白して
くれて
僕らは晴れて
恋人同士になった
彼女は
無口だけれど
にちっ
にちっ
にちっ
幼なじみだからか
何をして欲しいか
なんとなくわかる


あ…♡
は…
コレ…
して欲しかったんでしょ…っ？
気持ちいい……？
…反応すごくかわいい…！
このまま…
もっと激しく…っ


ガクガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ドピュッ
ドピュッ
ドピュ


ある朝の出来事…
チュン
チュン
ちょっ…！
な…
何してるの美琴…!?
もごごっ…♡
ちゅこ♡
ちゅぱっ♡
ちゅラ♡
ちゅる♡


……
あむ…♥
ぱくっ
あっ…
ス…
ストップ！
いつの間に
僕の部屋に…!?


お母さんが入れてくれたよ…
お隣さんだし…
んっ…
ぱふ
ぱふ
ぬろ〜
ぬろ〜
ぬろ〜
あっ…
ぴくっ
み…美琴…っだからって…
ちゅぽっ♥
ちゅぽっ♥
ちゅぽっ♥
ちゅぽっ♥
学校だってあるしっ
朝からこんな…！
うっ…
あ…朝勃ちのチンチンを…
じゅぽっ♥
じゅぽっ♥
じゅぽっ♥
じゅぽっ♥
じゅぽっ♥
んっ
んんっ
んむっ
起こしに来てくれた彼女がフェラチオしてくれてるとか…っ
お…親も居るのに…！
ぎっ
ぎっ
ぎっ
ぎっ
ぎっ
ぎっ


ラク…っ
ぐぽっ
ぐぽっ
じゅぷっ
じゅぷっ
ぐぽっ
……美琴のあったかい口の中で
にゅるるる～♡
動く度ににゅるにゅるの舌に舐め上げられて…っ
にゅるるる
こんなの…
気持ち良すぎてもう…
あ…ぁ…
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
射精で
ドピュ
ドピュ


……♥
すぅるるる…♥
ビクビクッ!!
すっ♥
ずちゅ〜♥


……
続きも
する……？
はー…♥
トロ〜…
はー…♥
ギッ
つぎは
膣内にだして
欲しい…な♥


…声
抑えてね
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ


朝Hした後
彼女と
手を繋いで
登校……
僕はなんて
幸せ者
なんだろう…！


今日は
同級生の皆と
花見に来ていた
本来なら
今頃楽しく
桜を
眺めてる…
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ハズだったん
だけど……


…美琴
どうして急に誘って…？
……だって…
他の女子とばっかり話してて…
モテてた…から……っ
え!?
モテ…？
いや…女子と話してたのは皆のジュース足りてるかの確認作業だよ!?
……なんだ…
あはは…
……でも…
そっか…っ！

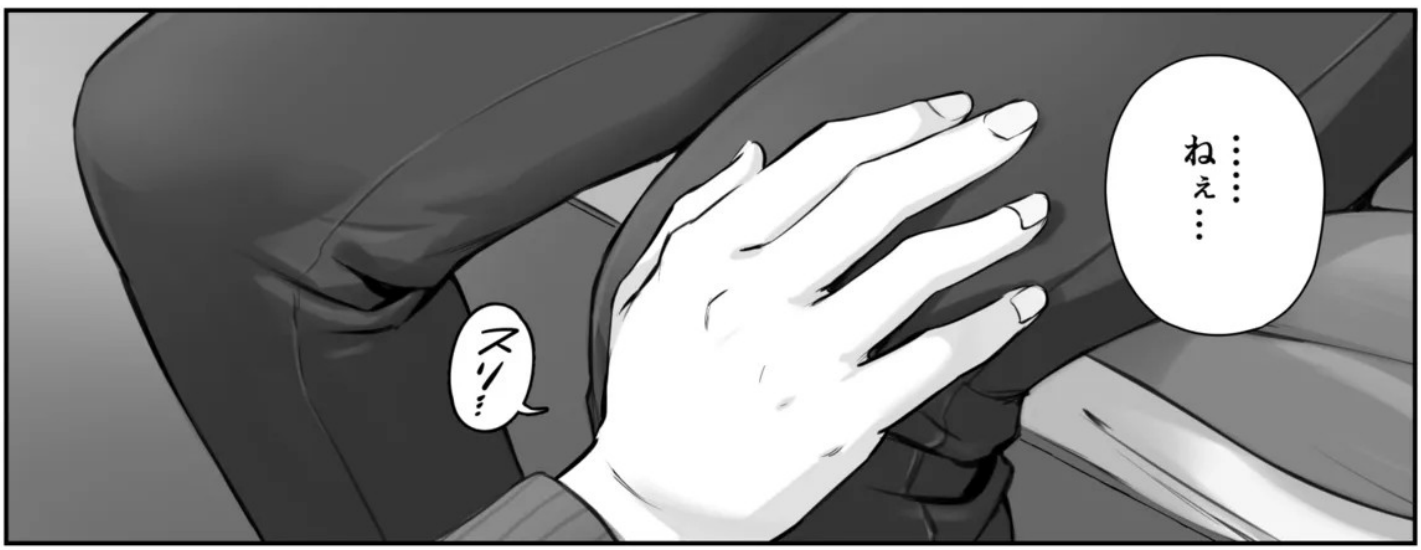

焼きモチ
焼かせちゃって
ごめんね…っ
僕…全然
気づかなくて
……！
美琴は僕の事
カッコいいって
言ってくれてるけど…
告白されたのも
美琴が初めて
だし…っ
でも
そのっ
そーゆーの…
心配しなくて
大丈夫だよ…！
なにより
僕は…


美琴が一番…
好きだから…っ！
ガクッ
ビクッ
ビクビクッ
ドクドクドク


美琴
コレって…
僕が探してた
レア本!!?
探してきてくれたの!?
コクッ
うわ!!
ありがとう!
↑読書好き


チッ
……


そ…
それじゃぁ
さっそく…!
ワク
ワク


……
ねぇ…
スリ…


のし…
…せっかく
彼女が
部屋に居て
ふたりきり
なのに…
ムス…
構って
くれないの…？
たぷ…
え…


あっ…
ぐぽっ
ぐぽっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
美琴…っ
きも…ち……っ
つい本に夢中になって
ちょっと放置しちゃったから……
今日…激しい……！


放っておいた…
お仕置き…！
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぐりっ
ぐりっ
ぐりっ
ぐりっ
待ってそれ…
僕が弱いやつ…っ
ぶるっ
のしっ
むにゅ
あっ
っ…膣内で…
先っぽグリグリされてる…っ
あっ
ラ…
ああ…柔らかくてあったかい体が密着して……
ぶちゅっ
ぶちゅっ
ぶちゅっ
ぶちゅっ
ぶちゅっ
体中が気持ちいい…
意識…飛びそう…
あ♥
♥
♥
はっ
はっ
はっ
美琴？
あっ…
ぶちゅっ
ラくっ…
ダメだもう……っ
ビクンッ
ビュルルルル


っ…！
しゃ…
射精中まで…
動いて…
……っ


し…絞られた…
ズポ…
ドロ…
気持ちよすぎて
いっぱいでちゃ……
えっ
…これで
終わりじゃ
ないよ……
はー…
はー…
はー…
はー…
もう一回…！
!!?
ブピッ


……
どう？
本より
私の方が
すごいでしょ
……？
美琴といる時は
読書も程々に
だな……


…試験勉強
しなきゃなのに
優紀くんの
エッチ…
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
さ…誘って
来たのは
美琴でしょ!?
あ…
ん…
はっ
はっ
はっ
はっ


……
だって
Hな気持ちを
発散させないと
集中できない
よね……?
そっ
それも…
そう…かな
……
パチュ
パチュ
パチュ


だから…
プルン♥
おっぱい好きに触っていいよ……
ん…
優紀君の手……
はっ
はっ
はっ
はっ
にゅぽっ
にゅぽっ
ムニ
ムニムニ
ムニ♡
！
にゅぽっ
まんこ
あったかくて…気持ちいい……
シて欲しい事なんでも言って……？
ぱちゅ
じー
はっ
ぱちゅっ♥
こっこれは…っ
甘やかしモードの美琴…っ！
ぷしゃ
あっ♡
ぐちゅ


美琴っ
ん…？
その…
腰…振って
欲しい…っ
……
わかった♥
っ
きもち…っ
嬉しい
…っ
我慢しなくて
いいから…
好きな時に
膣内にだして…♥
うん…っ
美琴の
膣内…
うねって…！


もう――……っ
はっ
はっ
はっ
射精すよ…
美琴……っ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
びゅるるっ
びゅくっ
びゅるるっ


……
もう一回
する…？
だ…っ
だめっ
このままじゃ僕
流されるまま
Hなダメ人間に
なっちゃう！
それでも
私は
愛せるよ
もうっ
勉強再開
するよっ


…この下着
どうかな……？
ドキ
ドキ
エッ…
エッチな下着だ――！
ほぼ紐…!!
す
すごくエッチで似合ってると思うよっ！
……！
ドキ
ドキ
ドキ
ゴクリ


…優紀君に喜んでもらいたくて……
ほ…
がんばった……
み…美琴…！
そんな
…触ってもいい…？
ぷっ
ムニ…♡
とってもエッチで…
ドサ…
ちゅっ
ぱっ
すごく興奮する…っ
くちっ
あ…♡
うん…♥
…大事なトコに穴があいてるから……
脱がさずできるね…？
はぁ…♡


あっ
っ
すんなり奥まで挿入ったっ
ぱちゅっ…
あんっ
ぱちゅっ…
美琴…っいつもより濡れやすいね…！
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぐぽっ
エッチで…
ぐぽっ
すごくかわいいっ
美琴っ
僕のためにありがとう…！
大好きだよ…っ
う…っもぅ――
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
私…も
大好き…！
一番奥に射精すよ…っ


ガクッ
ガクガク
ビクン
ビクビク
ビクン
ガクッ
ビクビク
ビクン
ビクビク
ビクン
ビクビク
ビクン


最近
僕らは
キスに
ハマっている


美琴の口の中…
んん♥
んっ♥
ちゅ♥
ちゅう♥
はっ♥
はむ♥
ちゅうう♥
にゅるにゅぷ♥
ふぁ♥
ちゅう♥
あったかい……
何度も舌を吸ったり
ぴっ♥
んっ…♥
ぢゅるるるっ♥
んう…♥
ぢゅう♥
絡め合う度に
にゅる♥
はっ♥
にゅりゅにゅ!!
膣内がどんどん濡れてきて
ぐちゅ
じゅぷっ♥
ぐちゅ
じゅるるっ♥
美琴も気持ちよくなってくれてるのがわかる…！


息つぎの合間にこぼれる喘ぎ声や
全部エッチでかわいくて
乱れた息遣い…
キスも腰も止められない…！
っ…
美琴…
もう…っ
ああ……


キスしながらイくの……
ドクッ
ドクッ
ビクビクッ
最高に気持ちいい――……！


……キス好き…
もっとしてほしい…❤
ちゅ、
いいよ…
いっぱいしよう！


休日美琴がご飯を作りに来てくれて
あっ♡
はっ♡
ぱちゅっ♡
ぱちゅっ♡
ぱちゅっ♡
あんっ♡
ゆさっ♡
びくっ
じゅるるっ♡
じゅるっ♡
ぱちゅっ♡
ぱちゅっ♡
エプロンエッチが始まった


僕の為に…
ご飯
ありがとう！
美琴の作った
ハンバーグ…
僕っ
大好き
なんだ…！
わっ…
私も…
優紀君に
食べて貰えるの
……
嬉しい…っ♥


初めて作った時より…
上手くなってる……？
小さい頃からずっと——
うんっ
…でも…

美琴の作った料理……

ドクドクッ

ドクドクッ

全部大好きだよ…っ！




この頃
放課後
図書室で
隠れて
エッチするのが
日課になりつつ
ある……


…でも美琴っ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
こんな事ばっかりしてていいのかな…？
もしバレたりしたら……
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
……いいと…
思う……っ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
…小さい頃からずっとあなたが好きだったから
恋人じゃないと出来ない事…優紀君とできて嬉しいよ…っ♥
え…？


っ…
美琴…！
あっ…レ
はげ…レ
僕も
嬉しい…っ！
大好きだよ
美琴っ
好きだ…
優紀…


愛してる……っ!!
ズブブブブ
ズブブブブ
ズブブブブ
……これからも恋人じゃないとできないこと
たくさん一緒にしていこうね
はー…
はー…
うん…♥
はー…
ヒクヒク


両親の旅行中
……優紀君…♥
ギシ…
美琴が泊まりに来た


二人きりなので
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ


いつもより
激しく
あっ♡
ん♡
♡
ダメ♡
ダメ♡
ダメ


隣の家の幼なじみの彼女って
……♥
は～♥
は～♥
は～♥
ドロッ♥
ぐっ
ぐっ
最高だ





















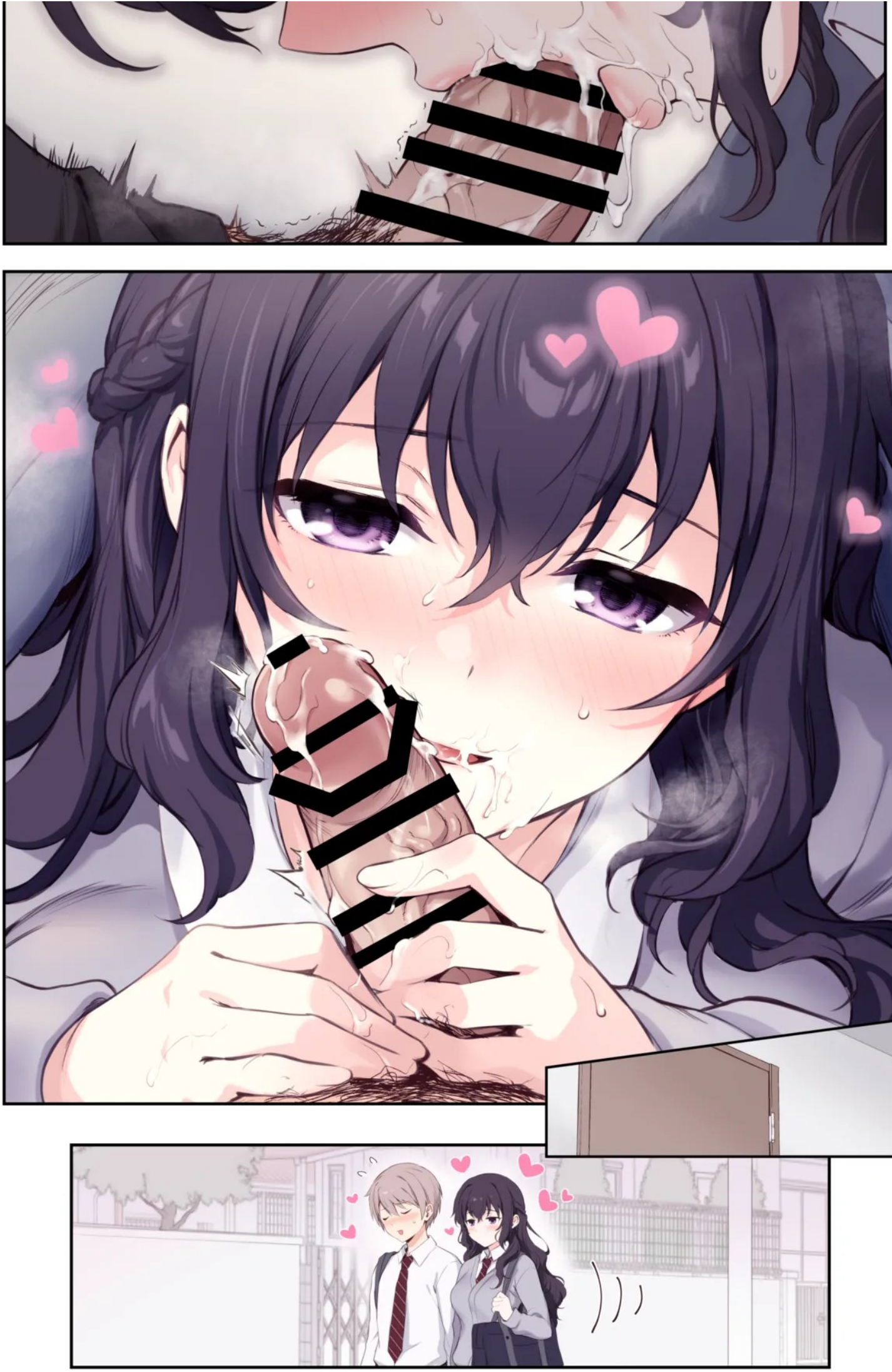

ドピュ


ハム




















































シて欲しい事
なんでも言って
……？



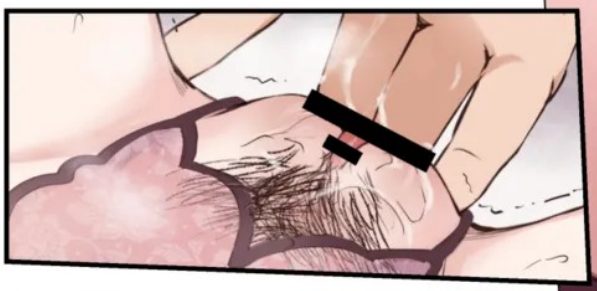


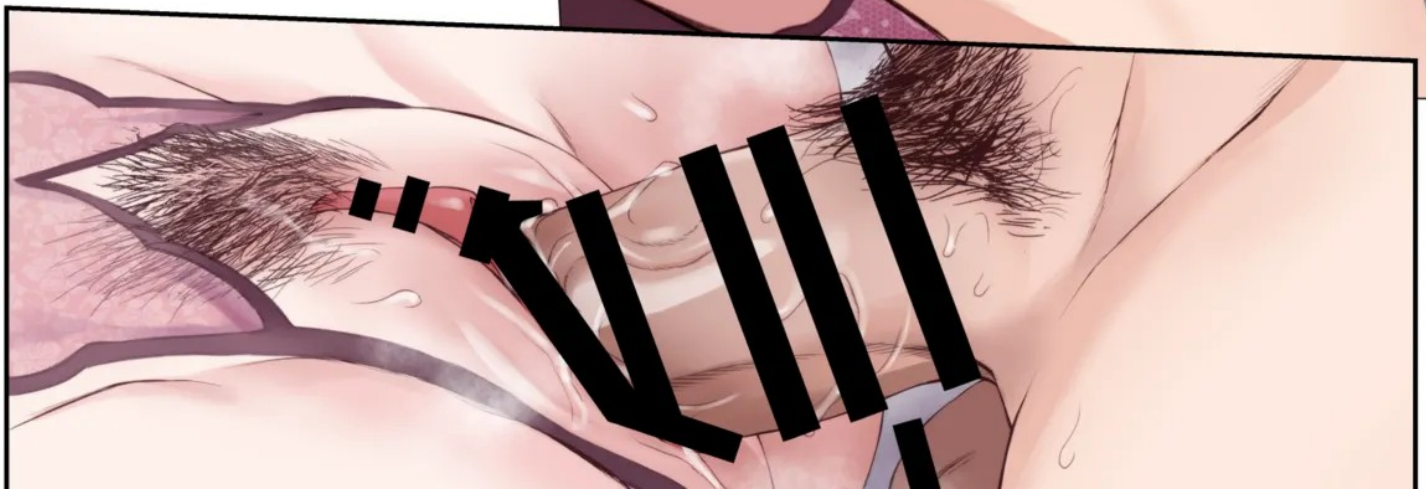





























ヌルルル


ぬぬ！


ヤバイ
イク








ズルル








ﾋﾞｸﾝ

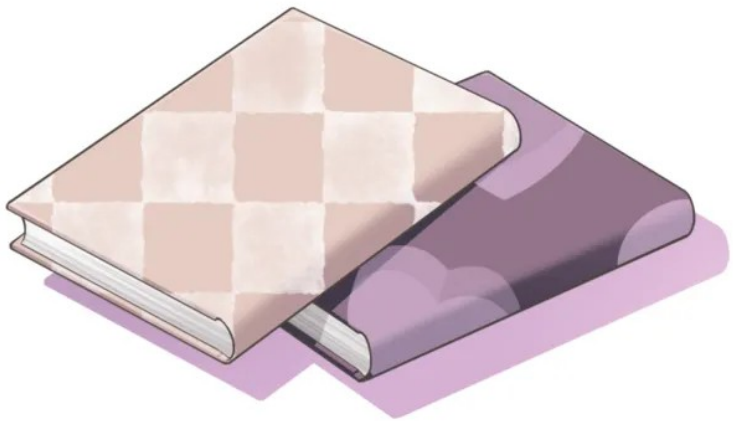

ﾋﾞｸﾝ!





初恋×幼なじみ

HATSUKOI×OSANAJIMI



Presented by ChabashiraChainsaw